

要望書

アルコール提供禁止による打撃について

東京都生活衛生同業組合連合会

会長 三田 芳裕

傘下団体

東京都鮭商生活衛生同業組合

東京都麺類生活衛生同業組合

東京都中華料理生活衛生同業組合

東京都社交飲食業生活衛生同業組合

東京都料理生活衛生同業組合

東京都飲食業生活衛生同業組合

東京都喫茶飲食生活衛生同業組合

東京都食鳥肉販売業生活衛生同業組合

東京都氷雪販売業生活衛生同業組合

東京都理容生活衛生同業組合

東京都美容生活衛生同業組合

東京都興行生活衛生同業組合

東京都ホテル旅館生活衛生同業組合

東京都簡易宿泊業生活衛生同業組合

東京都公衆浴場業生活衛生同業組合

東京都クリーニング生活衛生同業組合

令和3年6月16日

東京都知事

小池 百合子 殿

東京都生活衛生同業組合連合会

会長 三田 芳裕

アルコール提供禁止による打撃について

緊急事態宣言の規制による時短に加え、アルコール提供禁止が加わり、飲食業は大打撃を受けています。予約の時点で飲酒が出来ないのであれば飲食店での飲食は止めにしようとなり、夜の営業は全く成り立たず、休業せざるを得なくなっています。

私共は席の間隔をコロナ前の倍以上に空け、加えてパーティションを置き、会話時にはマスクを着用して頂く等々、様々な工夫をして飛沫対策を講じております。さらに、入店時の検温・消毒、室内の換気、空気清浄機等の活用により、より安全な環境下で飲食していただけるよう心掛けております。

しかしながら、このように感染リスクを極力減少するよう努めていても、アルコールの提供ができない状況では、お客様は飲食店に来店して

くれず、アルコール提供禁止の影響は予想を上回る規模で、各店の売上は昨年4～5月の全面休業時と同等に近いほどに激減しており、驚くほど多数の店から閉店・閉業の話が出て来る状況になってしまいました。

私共は今日まで一年以上にわたり、政府や自治体からの営業に関する要請、休業要請や自粛要請・時短要請・アルコール不売要請についても非常に辛いことながら全てそれらに従い営業活動を行って参りました。しかしながらその辛抱も既に限界を超えているとの悲鳴が各所から上がっております。

緊急事態宣言は6月20日までですが、今後はせめて業種別ガイドライン遵守店には、アルコールの提供を認めていただくとともに営業時間を22時まで認めてくださいますよう強く要望します。

酒類提供禁止等に伴う意見・要望

- 飲食業は、「酒」が禁止では商売にならない、休業せざるを得ない事業者が多く、皆が限界に達している。
- このような状態がさらに延長されれば、廃業が増加することは想像のとおり。
- 一方、要請に従わず、酒を提供して営業を続ける店舗は、客が大入り満員、マスクもせずに密・密の状況でも売り上げは好調、一人勝ち。「正直者が馬鹿を見る」不公平を黙認するな。

1. 飲食店の「酒類」提供禁止を緩和

入店時の検温・消毒・室内の換気・パーティションなど、しっかりと感染防止対策をしている店舗には、酒類の提供を認めるよう強く要請。

1人で来店されビール1本・お銚子1合を飲み、食事していられるお客様は、騒ぎません。静かなものです。

2. マスク会食、黙食に著しく反するお客の新たな退去施策

ガイドラインを遵守しているにもかかわらず、お客様がマスク会食、黙食等のマナーを守らず、周囲や店側の忠告にも従わずに迷惑となっている場合には、警察や行政に通報して店から退去させる仕組みを国民の新たな常識として認識されるよう周知してほしい。

3. 要請に従わない飲食店を摘発

酒類の提供禁止の要請に従わず営業している飲食店は、確実に摘発するなどして、不公平感を解消してください。